

株式会社大成エンジニアリング

「ロボット技術を活かした自動化の推進」

■創業設立の経緯

1989年4月、初代代表者の石川良純氏（現相談役）によって個人創業された大成エンジニアリングは、同年11月に株式会社に改組されました。当初は機械組付け、配管、塗装など様々な業務を請け負い、事業拡大に伴い浜松市内での2度の工場移転を経て、1996年11月に磐田市に工場を取得しました。さらに2005年には現在の磐田市西平松に新工場を建設しました。

創業当初は福岡県や福島県への製品納入など、困難な時期も乗り越え、若さと粘り強い営業活動で取引先からの信頼を築きあげてきました。その後もバブル崩壊、リーマンショック、そして近年では新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、着実に成長を続けています。

現在、当社はロボット技術を活用したライン自動化・省力化支援、培ってきたノウハウを生かした専用機の製作、三次元測定による治具加工・組付け精度の保証、高精度な検査・測定、そして「頭脳を持ったコンベア」をテーマとしたコンベアシステムの開発など、多岐にわたる事業を展開しています。

2018年5月には、石川直政氏が二代目社長に就任し、新たな時代を迎えました。



相談役 石川 良純 氏 代表取締役 石川 直政 氏

■特色・こだわりを教えてください

社員数25名規模ながら、「社員を大切にする」という精神を貫き、受注先への「納期厳守」を絶対の信念として新しい業務に挑戦し続けています。スピーディーかつ正確な作業と確実な納期遵守は、自社の信用向上はもちろん、仕入先との信頼関係構築や社員教育にもつながると考えています。

また、育休制度の充実により、働きやすい職場環境とワークライフバランスの実現を目指しています。そして、お取引先の求める要望や課題を解決するための技術研鑽は、社員一人ひとりの成長につながり、会社も社員も双方にとって有益であると考えています。



本社工場外観

■今後の抱負をお聞かせください

長年培ってきたロボット技術と人材育成を活かし、人手不足が叫ばれる現代社会において、多くのお取引先の要望や課題解決に貢献したいと考えています。

これまで主軸としてきた自動車関連事業に加え、今後は食品や農業など異分野における自動化推進も視野に入れています。

企業の職場環境改善には時間がかかりますが、生産性向上のためには自動化推進が不可欠であり、今後も努力を続けたいと考えています。



工場内風景

〈株式会社大成エンジニアリング〉

●業 種 各種省力化機器設計製作販売 ●住 所 磐田市西平松1835-1
●社 員 25名 ●T E L 0538-66-0447 ●U R L <https://taisei-eg.com/>